

# ロシアのウクライナに対する侵略戦争に抗議します

2022年3月17日

認定NPO法人働く人びとのいのちと健康をまもる北海道センター  
理事会決議

2月24日、ロシアはウクライナに対して、侵略戦争を開始しました。戦争の開始から今日までに、多くの死傷者が出ており、国外に避難したウクライナ国民は300万人を超えています。

働く人びとのいのちと健康をまもる北海道センターは、人のいのちは、かけがえのないものであり、健康で働き続けられる社会をつくることが人類の幸福につながると考え活動をしています。

今回のロシアが仕掛けた侵略戦争は、ウクライナの主権を侵害し、国連憲章および国際法に違反するだけでなく人の命や尊厳を奪うものです。

また、世界の平和と安定の基盤となっている国際秩序を破壊するものです。

プーチン大統領に対し、ウクライナに対する侵略戦争の即時中止を求めます。

さらに、ロシアのプーチン大統領による核兵器大国を誇示した威嚇および、原子力発電所への攻撃は核による被害を全世界に拡げる極めて危険な行動で許されるものではありません。

戦争はあらゆるいのちと健康を破壊する最も愚かな行為です。また唯一の戦争被爆国の国民として、核兵器による惨禍は決して起こしてはならないと決意しています。

私たちは戦禍にさらされているウクライナの人々の人権の擁護、戦争の即時終結のため、ロシアのプーチン大統領による侵略戦争の中止を、国際世論と世界各国の市民社会の人々と共に、平和を取り戻すために声をあげ続けます。

以 上